

同時発表:文部科学省、農林水産省、
経済産業省、環境省

令和 8 年 7 月 20 日
海 事 局 総 務 課
海洋教育・海事振興企画室

第 19 回海洋立国推進功労者内閣総理大臣表彰について

国土交通省、文部科学省、農林水産省、経済産業省及び環境省が内閣府総合海洋政策推進事務局の協力を得て実施している「第 19 回海洋立国推進功労者表彰」(内閣総理大臣賞)において、以下の 4 名及び 3 団体が受賞されることとなり、令和 8 年 7 月 20 日(月・祝)、東京国際クルーズターミナルにおいて表彰式を行いました。

日 時:令和8年7月20日(月・祝)10時30分～11時00分

場 所:東京国際クルーズターミナル 3階式典会場

受賞者:

1.「海洋立国日本の推進に関する特別な功績」分野

○ ^{みしま しんじろう}三島 慎次郎(一般財団法人 次世代環境船舶開発センター 顧問)

【産業振興 部門】

(功績概要)

日本造船業における再編・協業と次世代船舶開発の立役者

○ ^{いっぽんしゃだんほうじん まりん えこらべる じゃ ばん きょうぎかい}一般社団法人 マリン・エコラベル・ジャパン協議会

【普及啓発・公益増進 部門】

(功績概要)

日本発の水産エコラベル認証による持続可能な水産業の推進

○ ^{さとう しんじ}佐藤 慎司(高知工科大学 システム工学群 特任教授)

【科学技術・学術・研究・開発・技能 部門】

(功績概要)

海岸の侵食機構解明や気候変動対応等、海岸保全対策に貢献

2.「海洋に関する顕著な功績」分野

- ^{にしおか じゅん}西岡 純(北海道大学 低温科学研究所 環オホーツク観測研究センター 教授)

【海洋に関する科学技術振興 部門】

(功績概要)

北西太平洋の海洋生物生産を支える鉄分等の供給・循環過程の解明

- ^{くまもとけんりつあまくさこうとうがっこう か がくぶ}熊本県立天草高等学校 科学部

【水産振興 部門】

(功績概要)

地球温暖化対策としてアマモの生育研究を継続、地域の環境保全意識向上に貢献

- ^{よしだ こういち}吉田 公一(元 一般財団法人 日本舶用品検定協会 顧問)

【海事 部門】

(功績概要)

船舶に係る国際基準及び国際規格の策定に寄与

- ^{くまもとけんりつあしきたこうとうがっこう りんぎょうか}熊本県立芦北高等学校 林業科

【自然環境保全 部門】

(功績概要)

アマモ場再生活動で未来へつなぐ芦北高校プロジェクト

別紙資料 資料1 各受賞者の功績事項

資料2 海洋立国推進功労者表彰(内閣総理大臣賞)の概要



【問い合わせ先】

海事局総務課海洋教育・海事振興企画室

担当者:宮西、梅原、高橋

代表:03-5253-8111(内線 43211、43142、43215)

直通:03-5253-8946

C to Sea プロジェクト:
海や船が「楽しく身近な存在」に
なるための取組み。
ポータルサイト「海ココ」



【関係省庁問い合わせ先】

文部科学省研究開発局海洋地球課

03-6734-4146(直通)

農林水産省水産庁漁政部企画課

03-6744-2343(直通)

経済産業省資源エネルギー庁資源・燃料部政策課

03-3501-2773(直通)

環境省水・大気環境局海洋環境課

03-5521-9023(直通)